

# 第1回 阿武隈川上流遊水地群地内利活用検討会

## 遊水地整備の概要

### 目次

1. 阿武隈川緊急治水対策プロジェクト・・・・・・・・・・ 1
2. 遊水地の役割について・・・・・・・・・・ 3
3. 遊水地の種類と整備の方法・・・・・・・・・・ 4
4. 阿武隈川上流遊水地群整備について・・・・・・・・・・ 5
5. 遊水地整備のスケジュール・・・・・・・・・・ 6

令和6年1月30日

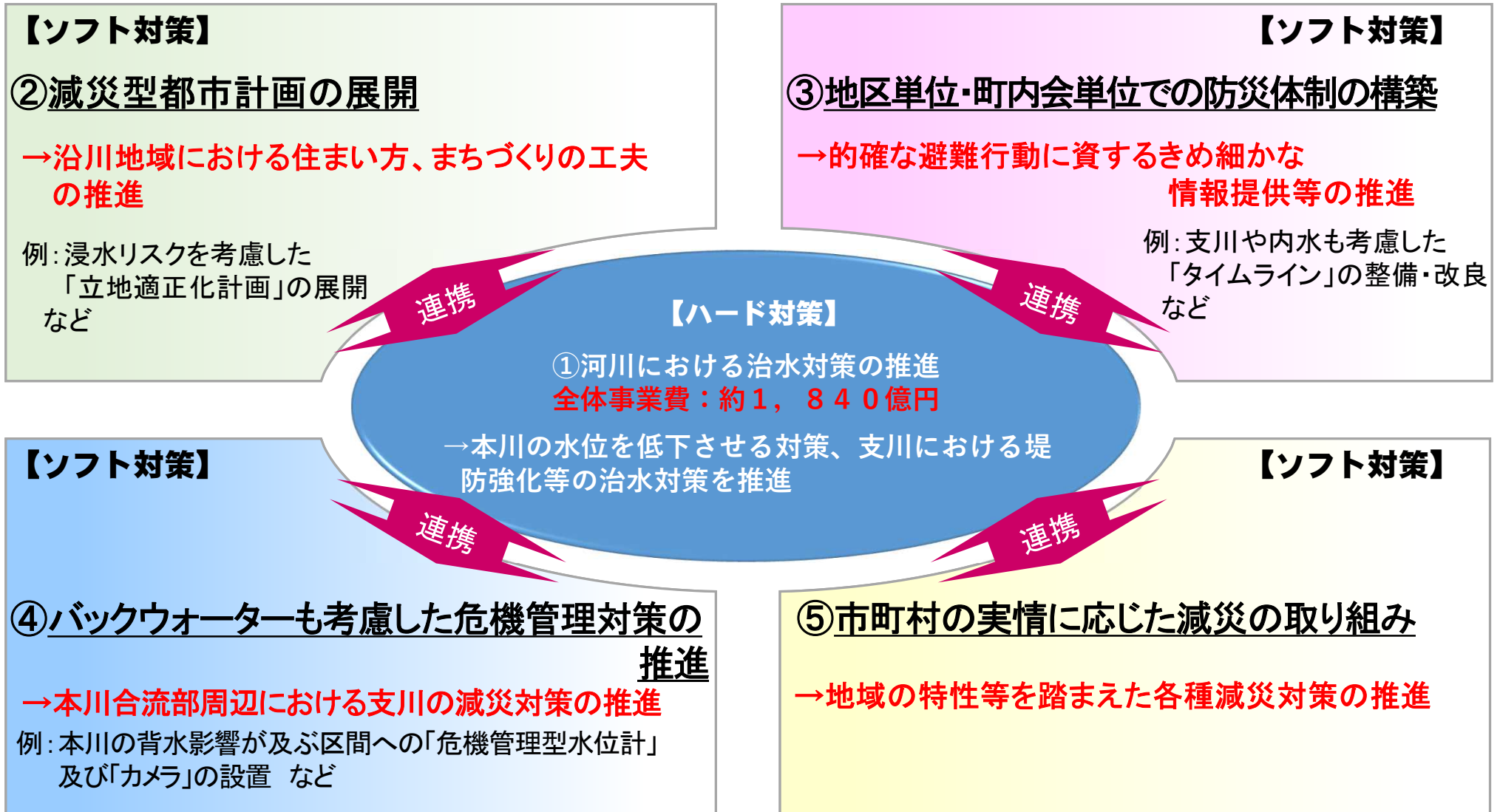
東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島県

鏡石町・矢吹町・玉川村

# 1.阿武隈川緊急治水対策プロジェクト

- 令和元年東日本台風に伴う洪水により、阿武隈川では多数の越水・溢水、堤防決壊等に加え、大規模な内水被害が発生するなど、流域全体で甚大な浸水被害となった。
- 現在、関係機関が連携し、ハード整備・ソフト対策が一体となった流域全体における総合的な防災・減災対策により、浸水被害の軽減、逃げ遅れゼロ、社会経済被害の最小化を目指している。



# 1.阿武隈川緊急治水対策プロジェクト

■全体事業費 約1,840億円

■事業種別

○改良復旧事業

国:阿武隈川上流(福島県内)

全体事業費 約999億円

事業期間 令和元年度~令和10年度

国:阿武隈川下流(宮城県内)

全体事業費 約215億円

事業期間 令和元年度~令和6年度

福島県: 約66億円

宮城県: 約18億円

○災害復旧事業

国:阿武隈川上流(福島県内)

全体事業費 約130億円

事業期間 令和元年度~令和2年度

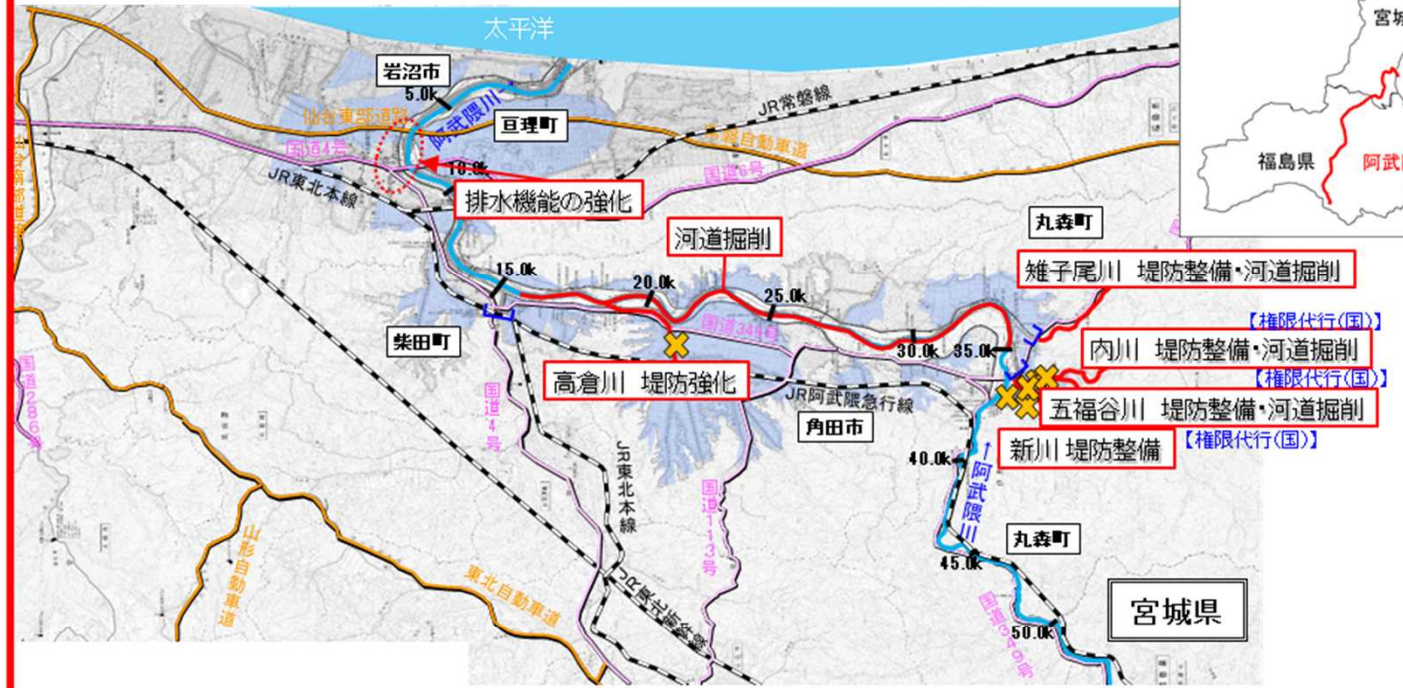
国:阿武隈川下流(宮城県内)

全体事業費 約99億円

事業期間 令和元年度~令和2年度

福島県: 約268億円

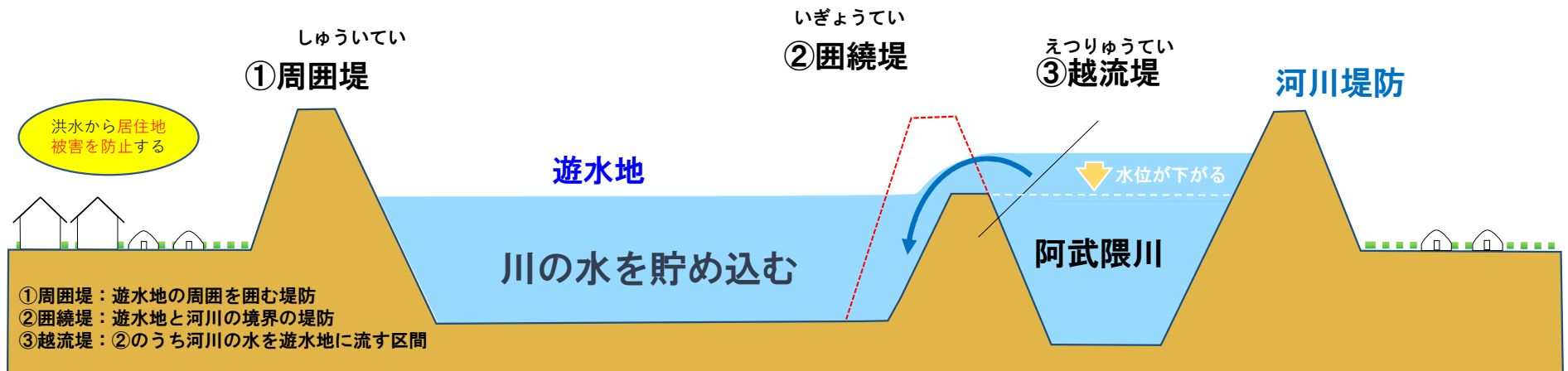
宮城県: 約44億円



※計数については、今後の調査、検討等の結果、変更となる場合がある。

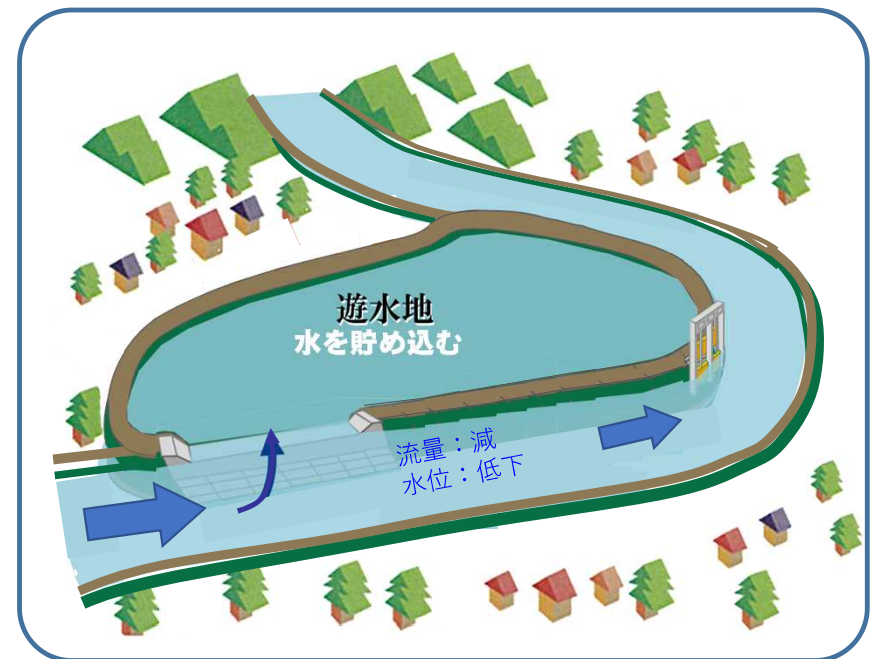
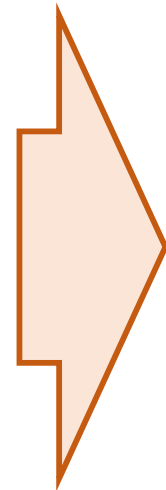
## 2. 遊水地の役割について

○遊水地は、洪水時に川の水を一時的に貯め込み、地先と下流側の水位を下げ、浸水被害を軽減。



【平常時のイメージ】

【洪水時のイメージ】



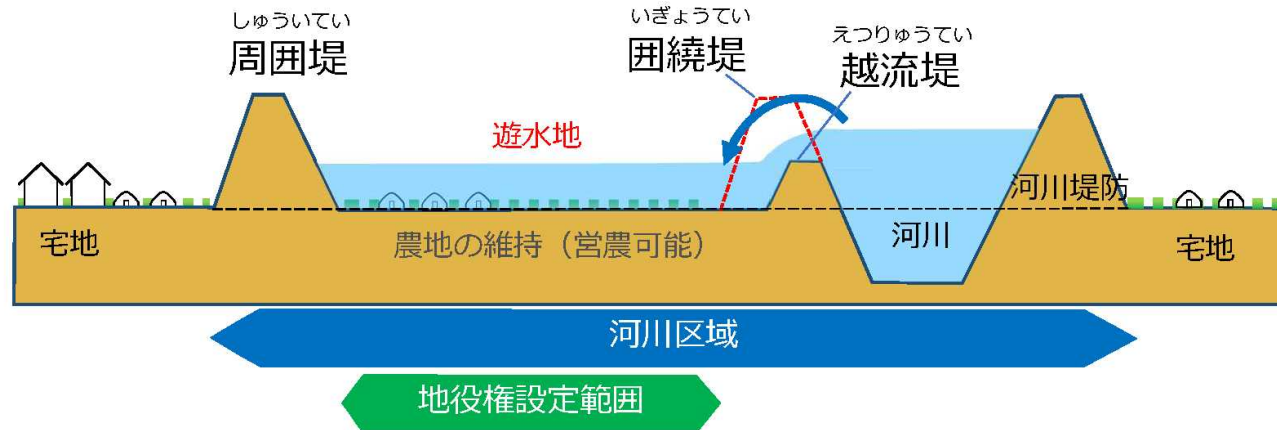
### 3. 遊水地の種類と整備の方法

○遊水地の事業用地の整備方法は、大きく分けて2つの方法がある。

#### 地役権補償方式

○地役権補償方式とは、土地所有者が現在の土地利用を行いながら、さらに、河川管理者が必要な補償を実施したうえで、遊水地として使用する権利を設定する方法です。

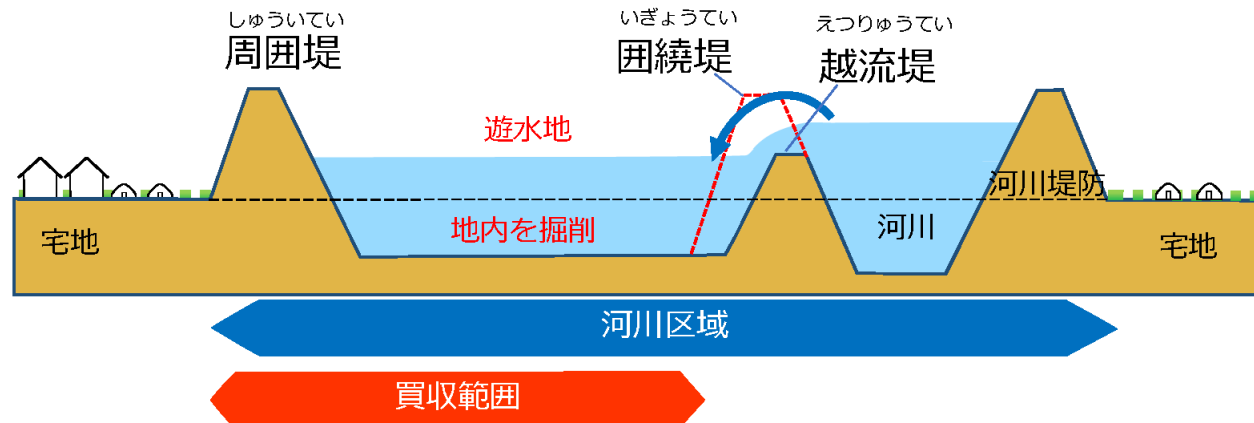
○地役権が設定されると、盛土などの行為が制限されます。



#### 全面買収方式

○全面買収方式とは、用地を買収し、現地盤を掘り下げて容量を確保する方法です。

○地役権補償方式に比べ、必要となる面積が少なくなります。



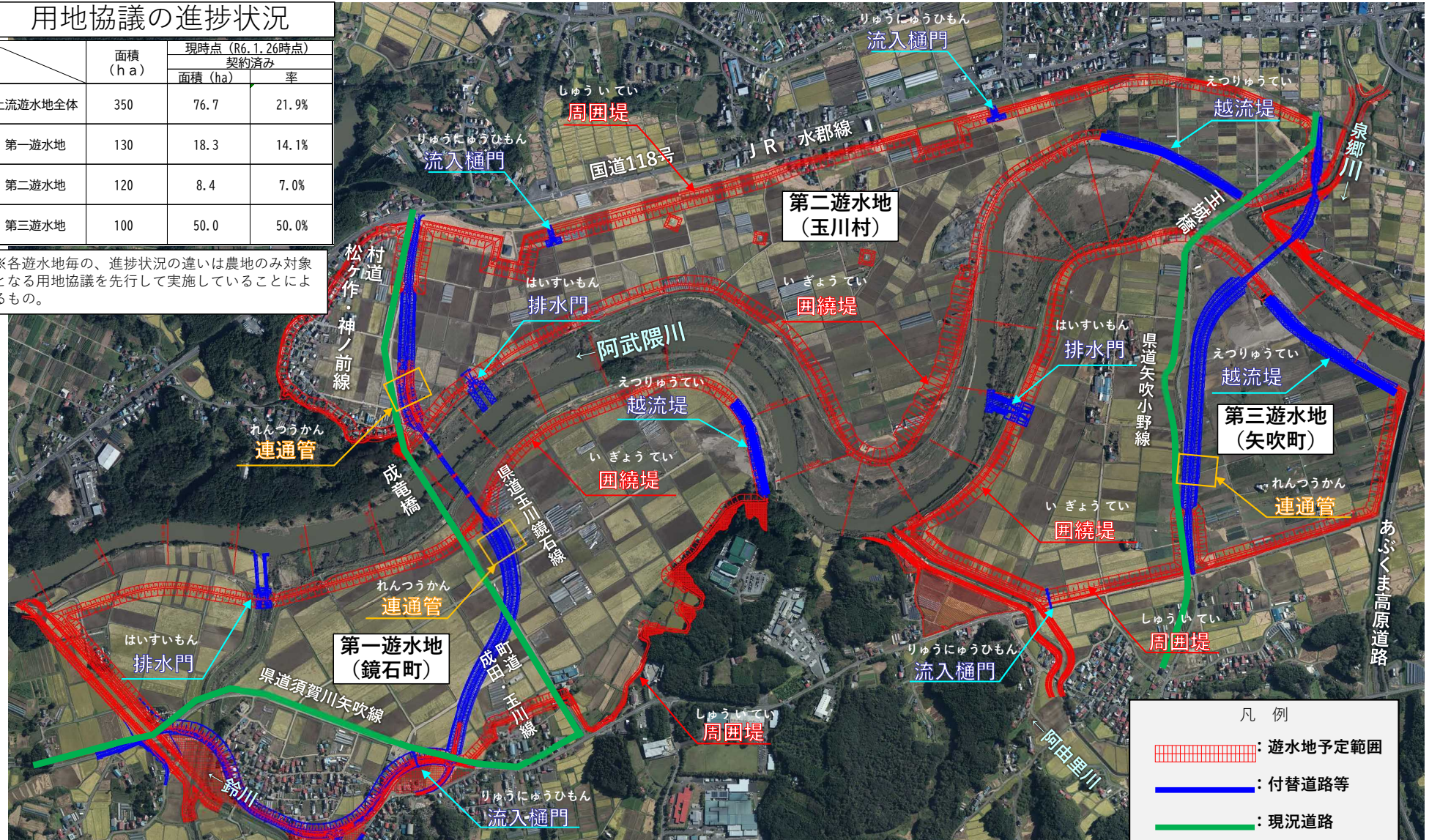
# 4. 阿武隈川上流遊水地群整備について

- 3つの遊水地整備を実施。（全体面積約350ha、洪水調節容量1,500～2,000万m3程度）
- 令和2年度からこれまで6回の事業説明会を開催。（参加者：延べ約2,000人）
- 流域の浸水被害軽減に向け、この遊水地では、地権者の皆様から貴重な土地を提供いただいた上で地盤を掘り下げ容量を確保。
- そのため、家屋移転・土地の提供等をいただく皆様を含め、地域の方々のご理解・ご協力により、令和4年10月から用地協議に着手。
- 令和10年度の完成を目指し、地権者の皆様と用地協議中。

用地協議の進捗状況

	面積 (ha)	現時点 (R6.1.26時点) 契約済み	
		面積 (ha)	率
上流遊水地全体	350	76.7	21.9%
第一遊水地	130	18.3	14.1%
第二遊水地	120	8.4	7.0%
第三遊水地	100	50.0	50.0%

※各遊水地毎の、進捗状況の違いは農地のみ対象となる用地協議を先行して実施していることによるもの。



## 5. 遊水地整備のスケジュール

○阿武隈川緊急治水対策プロジェクトに基づき、概ね10年間で治水対策を実施

阿武隈川緊急治水対策プロジェクト（上流遊水地群整備） 概略工程

概略工程		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
測量	・遊水地範囲検討	→								
事業計画の検討	・計画規模	→								
調査	・地質調査など		→							
設計	・遊水地関係施設		→							
用地調査	・測量 ・土地価格の算定		→							
用地協議	・用地協議、補償			→						
工事								→ 用地協議が完了し、施工が可能となった箇所から順次着手		

注) 上記プロジェクト工程については、今後の調査状況等により変更する可能性もあります。